アマチュア無線通信用
50MHz帯1/2λノンラジアルセンターローディングモービルアンテナ
【50〜54MHz可変可能】

HF6CL

全方向回転ホイップ機構付

取扱説明書

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようにこの取扱説明書は、大切に保管してください。

このアンテナはアマチュア無線用です。指定された周波数以外では送信しないでください。

⚠ 注 意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

①ネジ、ビス類は、振動などでゆるむことがあります。お使いになる前に確認し、ゆるんでいるようなら締めなおしてください。
②強い衝撃を受けるとアンテナが破損し、落下して大変危険です。
走行のときは、枝などの障害物に十分注意してください。
③ディーゼル車などの激しい振動により、アンテナが破損することがあります。できるだけ振動の少ないところを選んでアンテナを取り付けてください。
④送信中のアンテナに触ると感電することがあります。停車中に運用するときは、アンテナの近くに人がいないことを確認してください。
⑤アンテナを倒したまま走行、または公道で駐停車しないでください。事故の原因になります。
⑥車の巾・全長を超えない範囲で、人体に触れにくいところに取り付けてください。
⑦使用する前にはアンテナの周波数調整を行ってください。未調整のまま使用すると、無線機が故障する原因となります。
⑧雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。
⑨アンテナを固定する場所は十分強度のあるところを選んでください。倒れたりして車体を破損することがあります。

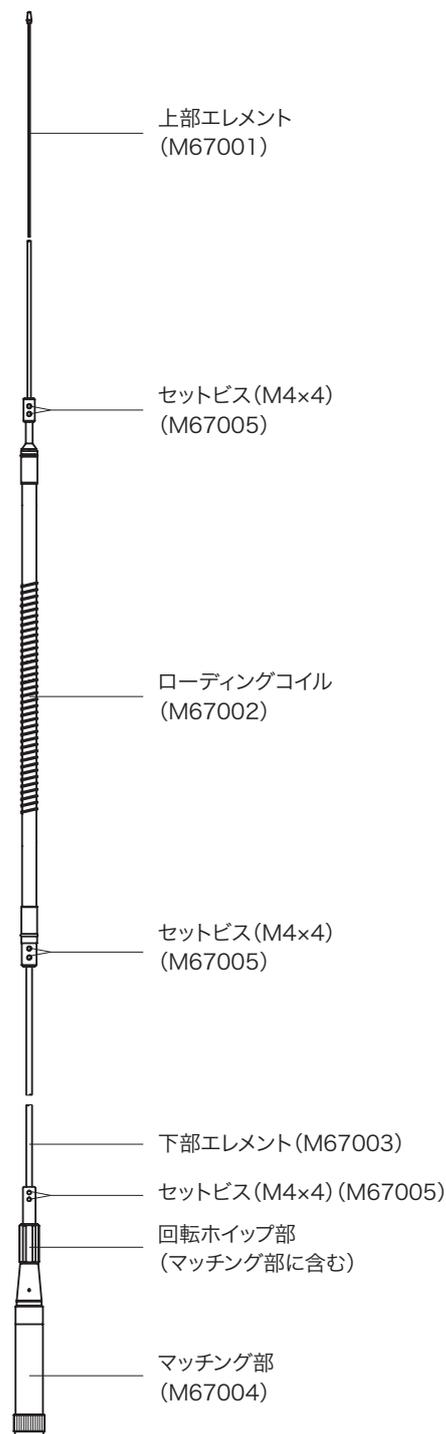
●特　長

①効率の良いセンターローディングタイプを採用した、全長2.2mの1/2λノンラジアルモービルアンテナです。
②周波数の調整は上部エレメントの長さ変更で簡単にでき、50〜54MHzまで可変可能です。
③全方向回転ホイップ機構付きのため、車庫入れ時のめんどうなアンテナの取り外しが不要です。

●設置場所

このアンテナは車載専用に設計されています。ベランダなどの設置条件の異なる場所に設置した場合には、SWRが下がらないことがありますのでおすすめできません。トランクリッドやルーフサイドなどへ取り付けてください。

●部品構成（補修部品番号）

部品が全部揃っていることを確認してください。

●組立・調整方法

①上部エレメントをローディングコイル上部に挿入し、セットビスで仮止めしてください。
②エレメントを切断していない初期状態では、アマチュアバンドの低い周波数に合うようにしてあります。
まずは、初期状態で共振周波数がどこにあるか、SWR計等を使用して、測定してください。
③共振周波数が確認できましたら、調整したい目的の周波数との周波数差を計算し、下記エレメント1cm当たりの周波数変化量を参考に、エレメント調整量を算出し、周波数がまだ低いところにあるときは切断し、高いところにあるときは、エレメントを上にずらしてセットしてください。

エレメント1cm当たりの周波数変化量:約75KHz

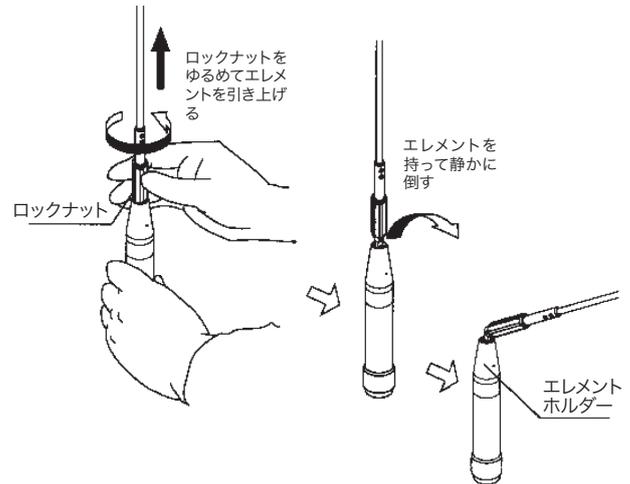
調整上の注意

・送信中はアンテナに手を触れないでください。感電することがあります。
・HF6CLなど、HFのアンテナは取り付ける場所によってSWRが変わります。必ず実際に運用する状態で調整を行なってください。
・まわりに障害物や電線がなく、他の車や歩行者の通行の妨げにならないところで行なってください。
・橋の上や立体駐車場など、車の下に空間があるところでは、対大地間容量が不足して正しい調整ができないことがあります。
・他局に妨害を与えないように「少ない電力で短時間」の調整を心がけてください。

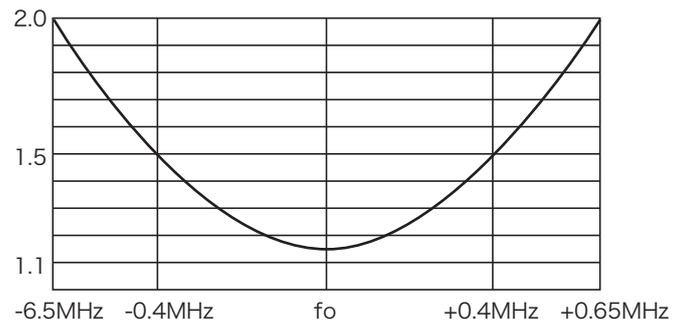
⚠ 注 意

・基台と固定ネジが電気的に直接車体に接触するようにしてください。基台と車体が絶縁しているとSWRが下がらないことがあります。
・ルーフレールやキャリア、バックミラーのステーなど基台の取付位置から車体の距離が離れているところではSWRが下がらないことがあります。
・基台を取り付けたところからサビが発生することがありますので、あらかじめ塗装のはがれたところにサビ止めを塗っておいてください。
・同軸ケーブルを車内に引き込んだところから水が浸水することがありますので、注意してください。
・運転の支障にならないように、同軸ケーブルを配線してください。
・アンテナや基台、同軸ケーブルを車の他の配線や端子ボックスの近くに取り付けないでください。接触して火災の原因となります。

●回転ホイップについて

①倒すときは、ロックナットをゆるめ、アンテナを引き上げて折り曲げます。
②起こすときはアンテナを垂直に立て、エレメントホルダーにエレメントを入れ、ロックナットをしっかりと締め付けて固定してください。

⚠ 注 意

・倒したアンテナは自由に回転しますので、倒したままでの走行はおやめください。事故の原因になります。
・アンテナを倒したときに、アンテナの先端が車体の外に出る場合には倒すのをやめ、アンテナを取り外してください。事故の原因となります。

●VSWR表

●送信空中線の形式

アマチュア局の免許申請書類の空中線形式には「単一型」とご記入ください。

●規格

周波数	50MHz帯(50〜54MHz可変可能)
耐入力	250W(SSB)、80W(FM)
インピーダンス	50Ω
VSWR	1.5以下(共振周波数において)
全長	2.2m
重量	550g
接栓	M形
形式	1/2λノンラジアルセンターローディング

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
■アンテナの仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2011年3月　初版

第一電波工業株式会社　〒350-0022 埼玉県川越市小中居445-1　製品についてのお問い合わせは TEL.049-230-1220(代) FAX.049-230-1223
技術的なお問い合わせは TEL.049-230-3760 FAX.049-235-7307
DIAMOND ANTENNA CORPORATION Miyata Building, No.15-1,1-chome Sugamo,Toshimaku Tokyo,Japan 170-0002 TEL.03-3947-1411 FAX.03-3944-2981
ホームページ http://www.diamond-ant.co.jp